



# みどり

グリーンヒル  
だより  
2014年  
〈春号〉

## 社会福祉法人 翠燿会グループ

- ・特別養護老人ホームグリーンヒル 八千代市上高野2058-5 TEL 047-484-6111 (代) FAX 047-485-8007
- ・高齢者複合ケア施設グリーンヒル八千代台 八千代市八千代台西7-2-69 TEL 047-480-2777 (代) FAX 047-480-7770
- ・グリーンヒル八千代台南デイホーム 八千代市八千代台南1-24-22 TEL 047-484-2735 FAX 047-480-7770
- ・小規模多機能型居宅介護サテライト  
グリーンヒル勝田台 八千代市勝田台1-7 D棟208 TEL 047-485-1088 FAX 047-481-8354
- ・八千代市勝田台地域包括支援センター 八千代市勝田台2-3-1 TEL 047-481-3515 FAX 047-481-3522

### 「グリーンヒルの心」

- 一、お年寄りの笑顔を大切に  
私たちはご利用者の方々が常に快適に過ごせるよう、ハートフルな福祉・介護サービスでQOL（生活の質）の向上に努めます。
- 二、地域福祉のパイオニアたれ  
私たちは、地域との連携を図りながら、福祉・介護サービスを積極的に展開し、地域福祉の先駆者としてチャレンジしてゆきます。
- 三、学ぶ姿勢を大切に  
私たちは、常にご利用者の方々から学び、「目配り」、「気配り」、「声掛け」ができるように自己研鑽をすすめてゆきます。



### 〈新年度へ挨拶〉

理事長 津川 恵美子

新年度を迎え、新緑の美しい季節になりました。前回の法人広報誌「みどり」の最終発行から早七年の月日が過ぎてしまいました。当時、開設準備を進めていた「グリーンヒル八千代台」も昨秋で六年を迎えました。この六年間で、今までになかったサービスを提供させて頂き、一人ひとりに寄り添うサービスを微力ながら展開させて頂けたでしょうか？今では「グリーンヒル八千代台」の風物詩となりました恒例の十二月の餅つきも、一昨年から習志野市にある阿武松部屋か

ら力士において頂き、昨年十二月は地域の二百五十名の方々が集まる賑やかな行事となりました。また、毎日のようにボランティアの方々が出入りして下さり、私たちも大変嬉しく思っています。

八千代台地区は、私たちが法人の発祥の地であります。昨年六月に逝去した法人の会長である朝戸健志が昭和三十七年三十四才の時に、大学の医局勤めをしながら、夜間診療からスタートした「朝戸医院」が私たちの発祥であります。当時は、医師や病院が少なく、お隣の

印旛村から往診の依頼があり、会長はオートバイに乗り、出かけて行きました。それから五十年経った今では、信じられないような話です。高齢化が進み、昭和五十六年に上高野のグリーンヒルは八千代市ではじめての「特別養護老人ホーム」として産声をあげました。そのグリーンヒルも、今秋で三十四年の歴史を刻みま

す。

社会情勢の変化が激しい今の時代ですが発祥の心とも言うべき、先に掲げた「グリーンヒルの心」という経営理念を私たちはいつも心の真ん中に置き、これからも歩んでいきたいと思っています。

今後共、皆様のご指導ご鞭撻の程、宜しく申し上げます。

### 翠声燿語

三月のある日曜日、思い立ちある方のお見舞いに行ってきました。その方は八十二歳、ご自宅は目黒ですが、十年程前脳出血で車いす生活になり、数年間は在宅で奥様が介護をなさっておられました。三年前にこ

油壺にある老人ホームに入居されました。京浜急行線の終点の三崎口が最寄り駅です。横須賀を過ぎると車窓の風景も変わってきます。山あり・山の合間から海が見え、ホームまで迫ってくる美しい桜の花、三浦半島の春キャベツの畑が広がっていました。訪問した時はちょうど、ホームのお誕生日会の行事が行われていました。一緒に部屋に戻り、窓から見えるヨットハーバーや富士山を眺めながら、雑談の中「この生活はいかがですか？」と何気ない会話のつもりでしたが、その方はすぐに「目黒の家に帰りたい」とお答えになりました。様々な事情があり老人ホームといわれる場所に入居される方々がおられます。

しかし、心の中を覗けば「家に帰りたい」これが本音なのではないでしょうか。私たちは本音の部分も、くみとりながら一人ひとりに寄り添っていかねばならない。と、実感した出来事でした。

(恵)





すずらん



すずらんユニットは、自立者も多く、少しお手伝いをすれば色々な事ができるユニットです。

日課のレクリエーションやお誕生会・外出などの企画、春になれば畑作業も始まりです。日々の何気ない会話の中でも、ご利用者、職員共々多くの笑顔が見られるようなケアを心掛けております。

「自分らしさを大切に

楽しく過ごしていただく」

個々を尊重しながらも、みんなが楽しく過ごせるユニットを目指し、職員一同頑張っています。

(リーダー 井上 純子)



お誕生会で職員手作りのラーメン企画

スープは醤油ベースの鶏ガラ、豚骨出汁 麺は中太ちぢれ麺の茹で加減やわめ。具は角煮、味付け卵、メンマ、ネギで、ご利用者様もとても喜んでいただきました。

あやめ



あやめユニットは、現在経管栄養者十名、経口喫食者の中でもミキサー食の方(五名)がいる、いわゆる虚弱といわれる方の多いユニットです。ですから、看護師と連携してのケアも多い所です。

オムツ交換や体位変換、食事介助など常に清潔・安楽・安全な栄養補給を出来るだけ「痛い」「苦しい」

基本としたケアを行い、出来るだけ「痛い」「苦しい」という思いを取り除けるよう日々心掛けています。また、寝たがりでも楽しんで頂けるよう、音楽を流したり、香りを付けたリベッドから離れ、苑内外を散歩したり・・・ということも行っています。

月一度のお楽しみ会

や、その方のお誕生会には企画に趣向を凝らし、いつもとは違う体験をしていただけるようにしています。例えば、ハンドマッサージ、フットマッサージ、季節を感じる食材を作ったおやつ作り(ムースやプリン等ミキサーの方でも食べられる形状のもの)、プラネタリウムなど視覚、嗅覚、味覚、触覚に直に触れられる娯楽の提供をしています。

(リーダー 五十嵐 則子)



バラのお風呂に入りました

大和ユニットは「利用者の方をよく知る」このことを目標に動いています。利用者の方をよく知ることができるよう、挨拶とコミュニケーションを大事にしています。

誕生会では、利用者の方が「寿司が食べたい」と望まれた際は、担当と一緒に外食に行くなど、少しでも利用者の方の希望を叶え、多くコミュニケーションがとれるよう動いています。

食事はユニット内でご飯を炊き、味噌汁をよそうことで、家庭的な雰囲気、温かい食事の提供を行っています。食器の後片付けは、利用者の方と一緒にしています。とても丁寧に食器を乾燥機に入れるので驚かされます。

利用者の方をよく知れるよう、挨拶、コミュニケーションの場を多く作り、少しでも互いに理解しあえるよう努めていきたいと思います。

(リーダー 一戸 則夫)



天気の良い暖かい日に、花見に出かけました 満開の桜をバックに記念写真「ハイ、チーズ!!」



# 撫子



『ご利用者の笑顔と』

『その人らしさ』を大切に』

を、事業計画として掲げ、個々を尊重した個別ケアとADLの維持・向上を目的とした支援を多職種協働で行っています。また、元・デイルームの「みどり」を活動拠点とし、レクリエーションや体操、手作りおやつなど楽しい時間を過ごしていただけるよう工夫しています。

(リーダー 三橋 恵美)



## イチゴジャム作り ホットケーキにつけて手作りおやつ



# かなで・桜草



ご利用者の方々が日々安心して穏やかに過ごせるよう、努めていきたいと思っております。

(リーダー 仲野 美香)

私たち、三丁目はホールを取り囲むように居室があり、日中はいつも賑やかに過ごしております。認知症の方々が多く、ご自分の状況や気持ちをうまく伝えることが難しくなってきたるので、現場の職員はもちろんのこと、多職種とも連携しながら、ご利用者を理解・共感できるように心掛けています。



# 栄養科



## 介護施設における利用者の「食べる力」

グリーンヒル版 食・栄養ナビゲーション  
「栄養管理」は、介護、看護、栄養が連携して利用者一人ひとりの栄養アセスメントに基づく栄養ケア・マネジメントを実施しています。

◎栄養スクリーニングは、身体計測、経口、経腸の喫食量・栄養量・病態別食事療法（臨床検査）、行事食、おやつ、嗜好など栄養バランスの評価を三ヶ月ごとに行い、利用者の健康・QOLの向上に努めています。  
(管理栄養士 清水 あや)

# 理学・作業療法士



利用者の方々に機能訓練を行い、身体の調子を整え、持てる能力が発揮していけるようにしています。

また、身体機能面だけでなく、生活周囲の環境も整えていき、快適に過ごして頂けるように、日々一緒に頑張っています。

(成田 利子・福永 紘帥)





# グリーンヒルデイサービスセンター



ボランティア子供合唱団様



マッサージも楽しみ♪



クリスマス！  
素敵な音色にうっとりです



## 実りグループ

私たちがグリーンヒル・デイサービスセンターは、『**ハート・トゥ・ハート**』の**手から手・心から心・安心と安らぎ**を念頭に、職員一同頑張っております。  
 過ごしやすい環境作りとして、二つのグループに分け、グループ独自のプログラムや、個別のサービスを行っています。

《実りグループ》では、実りのある充実した生活の場を提供し、皆さんが楽しく一日を過ごしていただければと考えております。集団でのプログラムや、個別の機能訓練なども専門職の元、行います。

(リーダー 青木 ゆか)

## 煌りグループ

《煌り(きらり)グループ》では、きらりと光った個性を引き出し、家庭的なプログラムなどを行い、ゆつたりとした生活空間を提供していきたいと考えています。



一年を通して、外出や季節を感じられる行事を行い、皆さんの生活の一部として楽しく、充実した生活を送っていただきたいと思っております。自然と身体が動く、笑顔になれるデイサービスを目指します！是非、一度いらしてください。職員一同お待ちしております。

(リーダー 松本 志保)

麻雀サークル  
活動中！



書道の時間は  
真剣です！



手作りおやつ  
苺のフルーチェ



隣の梅林にて

河口湖一泊旅行！！



白熱の  
大運動会！



# グリーンヒル居宅介護支援事業所



皆さん、  
こんにちは！  
グリーンヒル居宅介護支援事業所は、女性三名、男性一名の四名で日々葛藤しています。

平成十二年四月に介護保険が始まり、平成十八年四月に介護予防が開始され、今年には消費税が八%になりました。  
来年度が三年に一度の法改正と（消費税10%もネ）介護保険制度の一部変更により、ご利用者・ご家族様には分かりづらい状況とされます。しかしながら、ご利用者様からは「元気に家で暮らしたい」という思いを伺うことが多く、その希望に添えるように意思疎通を図り、その思いを形にするのが私たちの仕事です。しかし、介護保険上できる事と出来ない事があり、ご利用者様にも我慢をしていただく時は、やりきれない思いに涙することもあります。

制度に縛られながらも、在宅で長く生活ができるようにとお手伝いをしたいと思っております。また、地域の方々からのご相談にも随時対応をしております。今後は地域との連携を密にし、医療・介護・多職種協働で在宅生活を支えていきたいと思っております。

(所長 山田 千代)



# グリーンヒル訪問介護



**私**たちグリーンヒル訪問介護事業所は、『皆さんの気持ち大切に』をモットーに皆さんが住み慣れた地域で生活ができるようにサポートしていきたいと日々頑張っています。  
身体介護・生活援助・介護タクシーなどのサービスを行っています。ご自宅での生活に、少しお手伝いが必要であったり、身体の介護が必要であるような方なども、気軽に声を掛けてください。(課長 恩房 憲克)



お待ちしております！！

# 高齢者の相談窓口 勝田台地域包括支援センター



(勝田台地域包括支援センター外観)

平成十八年四月、地域ケアシステムの拠点として、地域包括支援センターが、市内生活圏域に六箇所設置されています。

勝田台地域包括支援センターも八千代市から委託を受



(地域住民向けの講和)



(介護予防教室風景)

け早九年目を迎えました。高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活が出来るよう身近な相談窓口として活動しております。介護保険や福祉サービスの申請のほか、介護や介護予防など地域の高齢者が生活していく中での困り事や悩み事などを総合的に受け付け、本人や家族と相談しながら必要な支援につなげるようにお手伝いをしております。  
看護師・主任介護支援専門員・社会福祉士の三職種の専門職が配置されております。お気軽にご相談ください。  
(センター長 武田 信子)



# 高齢者複合ケア施設 特別養護老人ホームグリーンヒル八千代台

「住み慣れた街で普通の生活の継続を」



特別養護老人ホームグリーンヒル八千代台（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）は、平成十八年四月一日改正介護保険法により創設された日常生活圏域（グリーンヒル八千代台は、主に八千代台地域）において、特に認知症や要介護度の高い高齢者の皆様を

対象に、「住み慣れた地域」、「自宅」での生活が送れるよう支援を目指す事業所として八千代市より「地域密着型」の指定を受け平成十九年十月一日開設いたしました。

ご入居の定員は二十九名様（小規模特別養護老人ホーム）、併設する短期入所生活介護十名様もあり、生活環境の設えは、完全個室のユニット型（一ユニット十名様内）で、中央に共同生活室（食事スペース含む）、システムバス、トイレが設けられています。また、窓側はご家族様をはじめ、ご友人・知人様等の皆様との談話スペースがあります。

皆様のお部屋は、ご入居前



ただけるよう、ご家族様との協働にも励んでおります。また、「私らしさ、思いや希望」の実現へ向け、ご自宅への外出や外泊、地域行事への参加、馴染みの地域住民との交流、隣接する小中学校生徒、保護者との交流等他職種協働で取り組みを進めております。

日頃の生活の安定が、「私らしさの実現」に繋がるもと職員一同ご支援をさせていただきます。

どうぞ、ご家族様も一緒に「快護」を歩んでいただきましたくよろしくお願い申し上げます。なお、併設事業所として「小規模多機能型居宅介護支援事業所」、「訪問介護事業所」、「居宅介護支援事業所」、「キッズルーム」があります。

（施設長 小澤 久雄）





# 小規模多機能型居宅介護とは

小規模多機能型居宅介護とは、・・・地域密着型介護サービスの一つで、顔なじみのスタッフにより、利用者やその家族等のニーズに適宜対応するため、必要なサービス「通い」「泊まり」「訪問」を柔軟に組み合わせて提供することにより、利用者の地域生活を総合的に支援し、三六五日・二十四時間の安心を提供いたします。

介護が中重度になっても、住み慣れた地域で、これまでの生活を維持し、尊厳をもって自分らしく暮らしたいという思いに添えてまいります。

一、一人ひとりに向き合い、

二、本人が気持ちに

三、一日の生活がスムーズに流れる支援

四、家族や地域とのつながりを

五、自分の家や地域社会から

六、生きる力（人としての誇りや意欲）を

七、馴染みの関係を築いていく支援

八、家族や地域社会との関係を調整する支援



## サテライトグリーンヒル勝田台

## グリーンヒル八千代台



佐倉のチューリップ祭へ



いちご狩りへ外出！！



花の美術館へ外出！！



近くの公園で花見



キッズルームの子供たちとクリスマス会



千葉港へ外出！！



敬老会  
皆で記念写真



八千代高校生徒さんから  
クリスマス



利用者のお手前で  
一服(\*。\*)



近くの公園に  
あじさい見学



地域の  
フラワーアレンジメント  
へ参加



読取用QRコード 活動ブログ  
登録定員 25名



## グリーンヒル八千代台居宅介護支援

**居** 宅介護支援事業所では、地域で生活している方々の介護相談を行っており、所長一名、所員四名で業務にあたっています。

相談窓口には「デイサービスに行きたい」という明確な希望を持っている方もいらっしゃるけれど、「介護保険はどのような風利用できるの?」と、何をどうしたらよいか分からないという方もいらっしゃいます。そこで、ご本人の希望する生活に近づく為に、どんなことが必要なかを一緒に考えたり、ご本人やご家族が必要な選択をできるような情報提供や説明を行うイメージでしょうか。また、ご本人を支えるご家族の不安感や疲労を緩和することで、サポート体制が維持可能なものになるようバランスをみて、サービスの調整を図る等を行っています。

八千代台という市内でも高齢化率の高い地域性を反映してか、事業所で担当させていただいているケースは生活圏域の方々が多くなっています。"地域ケア会議"という言葉が出てくるようになり、今後地域づくりまで見据えたお話もますます出てくることかと思えます。

皆さんにとって、相談のしやすい身近な存在になれるよう、努力していきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(主任 大藪 淳子)



## グリーンヒル八千代台訪問

**グ** リーンヒル八千代台訪問介護は平成二十一年十二月に設立してから、今年で五年目になります。現在十二名のヘルパーが食事・排泄・入浴などの身体介護・調理・選択・掃除などの家事サービスを主に八千代台地区で行っています。

「これからも『明るく、楽しく、元気よく』をモットーにヘルパー間のコミュニケーションを蜜にはかり、ご利用者に寄り添うサービスを提供させていただきます。」

「ずっと、自宅で過ごしたい」という皆様の思いを全力で応援してまいります。

(リーダー 山野 浩子)



# 明るく・楽しく・元気よく!!



## グリーンヒル八千代台南デイホーム

**民** 家という慣れ親しんだ環境で、ごく普通の今までと変わらない生活を楽しんでいただきながら、家庭的な雰囲気の中で寄り添うケア・喜びを共有できるケアを提供しております。

(ホーム長 関根 良江)



ご利用者お一人おひとり  
に合わせたプログラムを  
ご用意いたします



食事とサービスは、  
お買物から調理までを  
職員と共に行い、  
楽しんでいただきます



### 編集後記

社会福祉法人翠輝会の各事業所を紹介させていただきました。年四回の発行を目指して頑張っていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします!  
(大倉・秋庭)